

意見交換会オリエンテーション

-愛知らしい農泊の形成-

2022年9月

一般社団法人全国農協観光協会

1. 愛知らしい農泊を形づくるマーケット
2. レベルアップの手段 —ネットワーク構築—
3. 次回に向けて

1. 愛知らしい農泊を形づくるマーケット

農泊推進対策で目指す農泊推進地域の体制

- 「農泊」とは、
【利用者】 農山漁村地域に宿泊し、滞在中に地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」。
【提供者】 地域の中で「宿泊」、「食事」、「体験」を提供できる形を備えていることが必要。
- 宿泊を提供することで、旅行者の地域内での滞在時間を延ばしつつ、滞在中に食事や体験など地域資源を活用した様々な観光コンテンツを提供して消費を促すことにより、地域が得られる利益を最大化。
- そのためには、地域の関係者が一丸となって、農泊をビジネスとして取り組むことが重要。

農泊（農山漁村滞在型旅行）



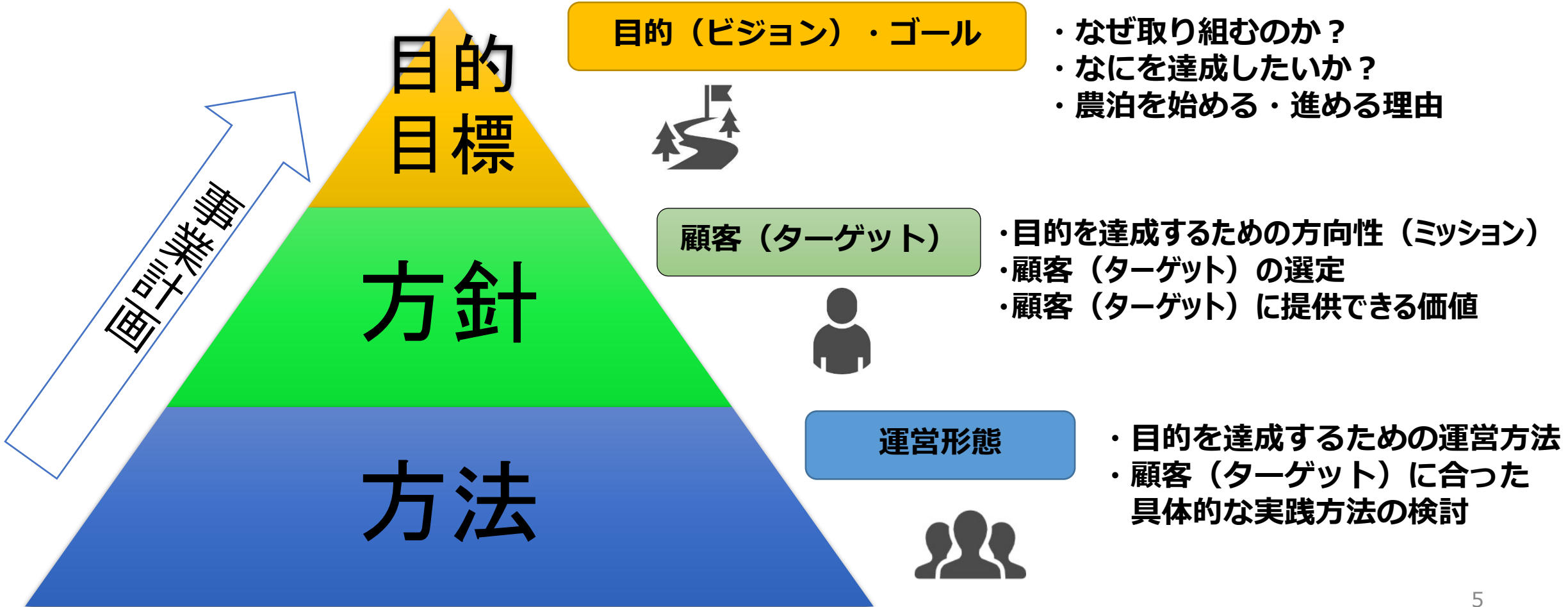
農泊推進体制

法人化された**中核法人**を中心として、多様な関係者がプレイヤーとして**地域協議会**に参画し、**地域が一丸となって取り組む**。



※ 中核法人の主たる事業は、農林漁業関連、観光協会等の非営利事業、体験・ガイド、宿泊事業等

常に目的から考える。



農泊マーケティング 方針策定：セグメンテーション

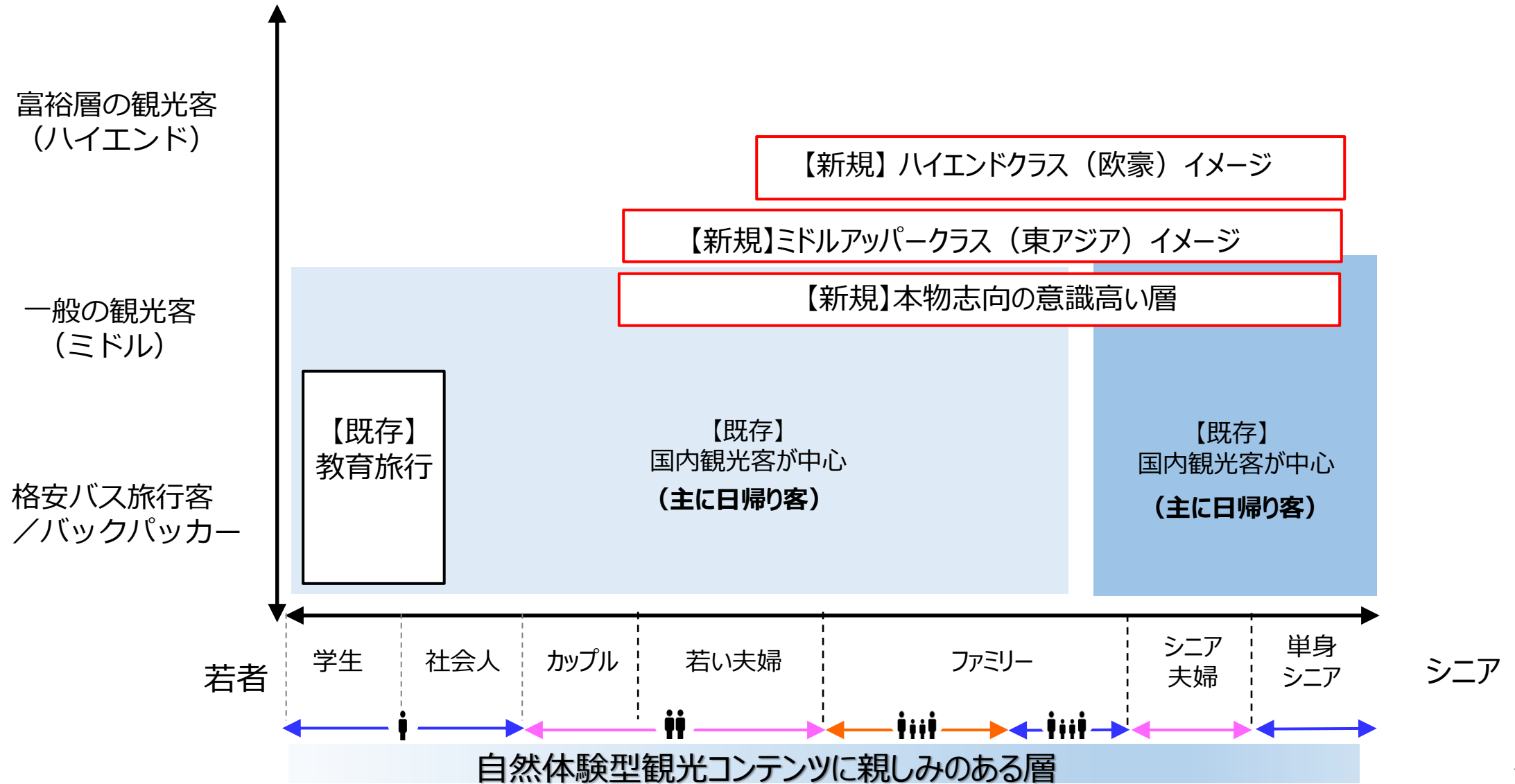
▼セグメンテーションの観点（例）

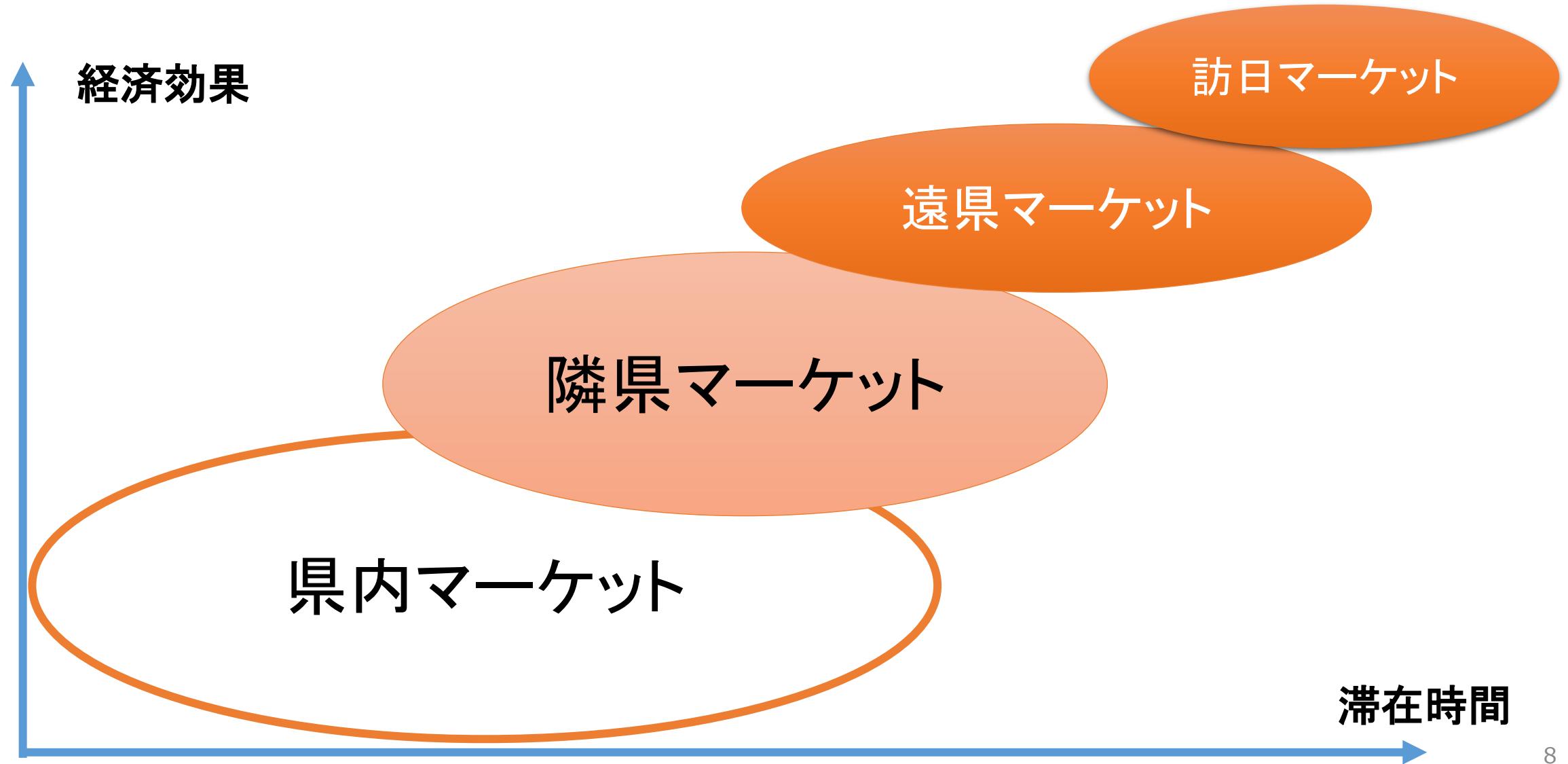
属性（例）	内容
旅行形態別	個人、団体
性別	男性、女性
年齢別	若年層、中年層、高年層
国籍別	日本人、インバウンド（欧、米、豪、アジア、ASEAN諸国等）
所得別	富裕層、一般層
来訪回数別	初回訪問者、リピーター、ファン
旅行目的別	教育旅行、ファミリー旅行、一人旅、インセンティブ、ワーケーション等
関心テーマ別	自然体験、歴史、文化体験、芸術、食、アトラクション等

※セグメンテーション：市場や顧客を属性によって細分化すること

※セグメント：細分化された個々のグループ

農泊マーケティング 方針策定：Segmentation 南知多町のイメージ







個人(外国人含む)

リーズナブル

ハイエンド



団体(外国人含む)

2. レベルアップの手段 —ネットワーク構築—





情報共有型

例：三重県



ステップアップ型

例：岐阜県
静岡県
香川県



プラットフォーム型

例：北海道
宮城県

ネットワーク構築 タイプ事例 ぎふの田舎へいこう！推進協議会



岐阜

なにもないから楽しいことは自分でつくる。

本当の豊かさに気づける場所。



ワーケーション対応/フリーWiFi完備

ワーケーションとして、大学生や社会人向けのセミナーやワークショップ、ミーティングも定期的に行われています。離れ家はシェアオフィスとしてのご利用も可。コワーキング/ワーケーションの連絡(ぎびながら手配)



山荘の風情を存分に！



ヒノキの香りでリラックス

近隣施設・スポット

- 乳児の森公園(緑豊かなゆかりの地、深層桜と姉妹桜のお名桜がある)
- 天王山蓮華寺(坐禅が出来るお寺)
- 三光寺(あじさい寺)
- ふれあいバザール(地元農産物直売・飲食等)
- 舟伏の豊おんせえよ〜(廃校を利用した田舎料理レストラン)
- うすずみ温泉
- 神橋よつてちよ(イベント&ワーキングスペース・交流コワーキングスペース)
- その他、ホームページで紹介中



テントサウナも人気です



田舎暮らしの思い出は、ここですか？

山県古民家 ちごのもり

一日を通して田舎暮らしを体験できる滞在型農泊の宿。自然に囲まれながら様々な体験ができ、日頃の疲れをリセットしてください。食事は持ち込みOKですが、ほとんどの方がオーナー特製の地産料理を楽しみに宿泊。自家製無農薬野菜や果物をはじめ、山菜や天然ハーブなど自分で収穫したものを美味しくいただくことができます。オーナーの人のつながりで様々なインストラクターがやってくるので、田舎体験には事欠きません。体験を通して「親子の会話が増えた」との声も。街での日常に疲れた人やゆっくり人生について考えてみたい人にもぴったりの場所です。(SDGs8・11・12・15・17を目標に活動中。)

山県市葛原2787
090-7850-4737 (田中)
https://chigonomori.com/



不動産人気



インストラクターの指導つき

田舎暮らし体験！

- 流しそうめん
- 楽しい川遊び
- そば打ち体験
- 竹染め体験
- おじいちゃん・おばあちゃんによる田舎の手仕事を体験
- 田植え
- 餅つき
- しめ縄作り
- 新割り・ヒノキ風呂

里山の楽しみ収穫体験！

- 畑で野菜収穫・果物収穫
- 山菜採り
- 茶摘み・茶もみ
- 薬・銀杏拾い



自分で作ればさらに美味しい！

- 天然ハーブティーづくり
- ピザづくり
- 五平餅づくり
- 手作り味噌作り
- かまど焼き(おくどさん)料理
- ジビエBBQ(鹿肉・鶏肉等)
- 梅干しづくり
- ジャムづくり



本格かまどとヒノキ炭専用
美味しさを堪能してください

Model course



DAY1 早めにチェックイン。予約したインストラクターと一緒に、川でブランコ・ゴムボート・水鉄砲など、目いっぱい遊びます。その後、宿近くの山へ山菜採り、畑で野菜の収穫をします。今夜のヒノキ風呂に使う薪を割ったら、ジビエと天然鮎、採れた野菜のBBQに舌鼓。夜は満天の星空観賞です。

DAY2 朝採れ野菜を使った朝食をいただいたら、そば打ち体験。自分の手でつくる十割そばは、最高の味です。時間があれば、染め体験をしたり近くの裏山でちよとした探検など思い思いの楽しみ方を。宿を出たら、「山県ばすけっと」でお土産や特産品の買い物をしながらのんびり家路につきます。



朝採れ野菜をたっぷり使っています



岐阜農村振興課 〒500-8570 岐阜市飯田南2-1-1111(代) FAX 058-278-2698 E-mail c11427@pref.gifu.lg.jp

農林漁家民宿 開業支援セミナー

かがわでひろがる民宿の輪

令和4年
1/26
※令和3年9月13日より変更しています
13:00～16:40

会場 **綾歌総合文化会館
アイレックス 小ホール**
(丸亀市綾歌町栗熊西1680)

対象 **農林漁家民宿を開業されている方
及び開業予定、関心のある方**

入場
無料
定員 40名

時間	内容(内容については変更になる場合があります。)
13:00 ~ 13:30	受付
13:30 ~ 13:35	開会
13:40 ~ 14:40	一般社団法人 全国農協観光協会 地域づくり推進マネージャー 吉浦 彩乃 様 「農家民宿運営のポイントとアフターコロナ・withコロナにおける農泊」
14:40 ~ 14:50	休憩
14:50 ~ 16:30	農家民宿 みつちゃん家 田中美津子様 「人と地域を繋ぐ農家民宿」
16:30 ~ 16:40	閉会

全国農協観光協会 吉浦彩乃 様
地域づくり推進マネージャーとして中四国管内の地域交流事業を基盤に、地域内外の人と人を繋ぐアドバイスや地域を訪れる観光客にその土地の魅力を伝えることができる仕組みづくりを支援しています。



農家民宿 みつちゃん家 田中美津子 様
岡山県加賀郡吉備中央町にて、地元の特産品を道の駅で販売するほどの料理上手の女将さん。そんな女将さんと一緒に食事をつくるのが毎日の名物のひとつです。「おふるくろの味」を訪れた方に提供してくれる暖かい気持ちになれる民宿です。





県は滞在型グリーン・ツーリズムを行う地域づくり（農泊地域づくり）を進めるため、農泊先進地の取組等を学ぶ視察研修会を下記のとおり開催します。皆様の取組の参考に、ぜひ御参加ください。

開催日時 令和2年1月14日（火）
視 察 先 NPO法人かわね来風
（青部の里 茶風花、玄米彩食あさひ、食と遊びの三ツ星村 他）
集合場所 静岡駅南口スルガ銀行前 8時45分出発（詳細は行程表を御確認ください）
参加費 無料（昼食代1,500円（税込）は各自負担）
その他 集合場所までの交通費、昼食代その他、研修以外に必要な費用は各自で御負担ください。
申込方法 別紙申込書に御記入の上、耕農協観光静岡支店あて FAX 送付又は、申込書の内容をメールで送付
申込締切 令和2年1月7日（火）※ 1/10以降のキャンセルは、昼食のキャンセル料をいただく場合があります。
参加者 農泊に取り組む団体、農林漁業者、観光事業者、行政職員 等
定 員 20人
主 催 静岡県（旅行取扱及び研修企画 耕農協観光静岡支店）

◆◆◆ NPO法人かわね来風 ◆◆◆

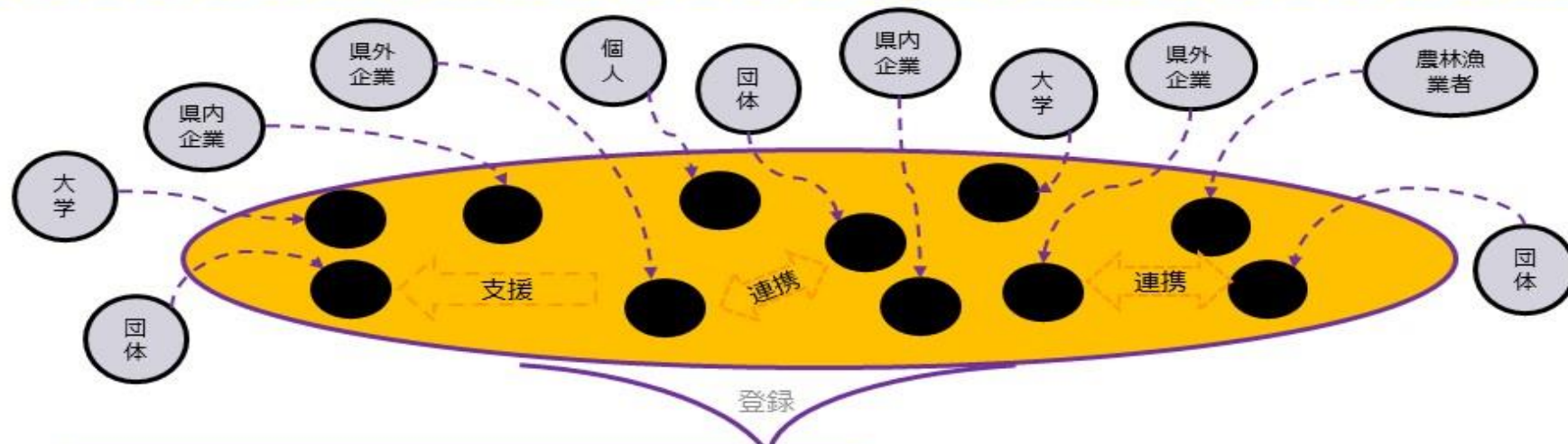


移住者や高齢者による農家民宿の開業を推進し、現在までに10軒が開業した。また、川根本町の特産物であるゆずの加工品の開発・お土産等としての販売にも取り組んでいる。
農家民宿については、日本語、英語、繁体字のHPやパンフレットを作成して情報発信を行う他、T S J（静岡ツーリズムビューロー）と連携して海外への情報発信を行っている。

農山漁村交流拡大プラットフォームの概要

農山漁村交流拡大プラットフォームは、農山漁村地域に人を呼び込むため、意欲のある農林漁業者や多種多様な企業・団体・個人等が参画し、既存の枠組みを超えて話し合い、連携することで、受入れ体制整備とビジネス創出を図る仕組みです。

具体的には、農泊や体験プログラムなどビジネスを展開したい農林漁業者や団体、さらには県内外の企業、個人等のネットワークを構築し、支援する企業や専門家とのマッチングにより、地域人材の育成、交流コンテンツ化、企業連携などの取り組みを支援します。



プラットフォーム事務局

(宮城県が委託事業により担当, 将来は法人化も検討)

【展開する事業】

- ・地域ネットワーキング
- ・地域人材, 支援者の育成
- ・交流コンテンツ化支援
- ・企業連携, 情報発信
- ・交流会の開催

企業との新たな連携のイメージ

- ・古民家での農泊を企業の福利厚生旅行で活用
- ・企業研修として地域課題解決方法を検討
- ・企業のCSRで里山保全活動に取り組む



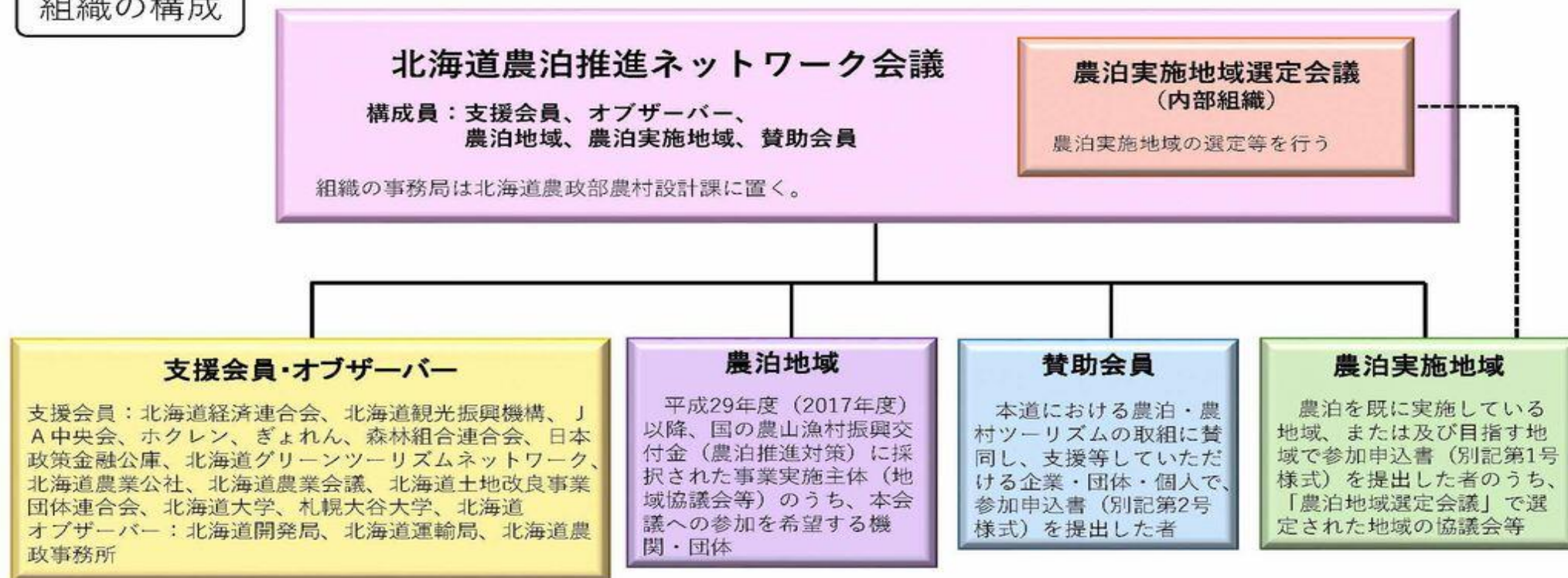
- ・受入れ体制整備とビジネス創出
- ・関係人口の増大, 地域の活性化

北海道農泊推進ネットワーク会議について（令和3年7月）

国は都道府県単位で農泊に取り組むネットワーク組織を構築し、農泊実施地域を選定する取組を支援することで、農泊に取り組む地域の裾野の拡大等や農山漁村の所得向上、雇用増大及び地域の活性化を図るとしています。

これを受けて、「北海道農泊推進ネットワーク会議」が新たに設置され、国の支援制度を活用しながら農泊及び農村ツーリズム（農たび・北海道）の取組を一層推進していくこととなりました。

組織の構成



愛知県でもネットワークは
あった方が良くと思われませんか？